



2018年10月25日

各位

会社名 株式会社パシフィックネット
代表者名 代表取締役社長 上田 満弘
(コード番号 3021 東証第二部)
問合せ先 取締役副社長 大江 正巳
(電話番号 03-5730-1442)

当社取締役会の実効性の分析・評価の結果について

当社取締役会は、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、2018年5月期を初回の対象期間として、取締役会の実効性について分析・評価を行いました。その結果の概要について下記にお知らせいたします。

記

1. 分析・評価の方法

- ① 実施時期 2018年9月
- ② 回答者 全取締役および監査役(社外役員含む計10名)
- ③ 実施要項 「取締役会評価に関する質問票」による無記名方式での評価
- ④ 質問事項
 - I. 取締役会の構成
 - II. 取締役会の運営
 - III. 取締役会の議題
 - IV. 取締役会を支える体制

また、「取締役会評価に関する質問票」においては、各取締役・各監査役より、当社取締役会の長所ならびに改善を検討すべき点に関するコメント、その他自由な意見や提案を併せて求める形式を採用いたしました。

2. 分析・評価の概要

当社取締役会は、質問票の回答を分析・評価の結果、取締役会は概ね適切に機能しており、取締役会の実効性が確保されていることを確認いたしました。

一方において、次の4つの事項について課題として認識いたしました。

- (1) 取締役会の現状の構成は適切ではあるが、構成員の性別やバックグラウンド等の面において一層の多様性の確保に努めること
- (2) 事前資料の更なる早期配布や内容の充実に取り組み、審議の一層の活性化を図ること
- (3) 指名・報酬委員会において、経営幹部の後継者計画にかかる議論を開始すること
- (4) 取締役・監査役に適合したトレーニングの機会を増やせるよう支援に取り組むこと

3. 今後の取り組み

当社取締役会は、本結果を踏まえ、上記の課題に重点的に取り組むとともに、取締役会のより高い実効性の確保とその維持を図ってまいります。

また、取締役会の実効性に関する分析・評価は今後も継続的に実施するとともに、評価手法等の改善も検討してまいります。

以上